様式第５号（付表２）

浄化槽設置検査確認表

浄化槽管理者氏名

浄化槽設置場所（住所）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　番地

浄化槽名及び型式　　　　　　　　　　　　　　　　　認定番号

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 検査項目 | | チェックポイント | | チェック欄 | |
| １．流入管渠及び勾放流管渠の勾配 | | 汚物や汚水の滞留はないか | |  | |
| ２．放流の状況 | | 放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ逆流の恐れはないか | |  | |
| ３．誤接合等の有無  ※母屋建築中は完成予定日を明記すること→別途念書提出 | | 生活排水が全て接続されているか | |  | |
| 雨水、工場排水等が流入されていないか | |  | |
| ４．枡の位置及び種類 | | 起点、屈曲点、合流点及び一定の間隔毎に適切に枡が設置されているか | |  | |
| ５．流入管渠、放流管渠及びその  周辺の状況 | | 管の露出等により変形、破損の恐れはないか | |  | |
| ６．かさ上げの状況 | | バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか | |  | |
| ７．浄化槽本体上部及びその周辺  　　の状況 | | 保守点検、清掃を行うにくい場所に設置されていないか | |  | |
| 保守点検、思想の支障となるものが  置かれていないか | |  | |
| コンクリートスラブが打たれているか | |  | |
| ８．漏水の有無 | | 漏水が生じていないか | |  | |
| ９．浄化槽本体の水平の状況 | | 水平に保たれているか | |  | |
| 10．接触材等の変形、破損、固定  　　の状況 | | 嫌気ろ床のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形や破損はないか | |  | |
| しっかり固定されているか | |  | |
| 検査項目 | | チェックポイント | | チェック欄 | |
| 11．ばっ気装置、逆流装置及び汚泥  　　移送装置の変形、破損、固定及び  　　稼動の状況 | | 各装置に変形や破損はないか | |  | |
| しっかり固定されているか | |  | |
| 空気の出方や水流に片寄りはないか | |  | |
| 12．消毒施設の変形、破損及び固定  　　の状況 | | 消毒施設に変形や破損はないか | |  | |
| しっかり固定されているか | |  | |
| 薬剤筒は傾いていないか | |  | |
| 13．ポンプ設備（流入ポンプ及び放  流ポンプ）の設置、稼働の状況  ※ポンプを設置していないときはチェックを入れないこと | | ポンプ枡に変形や破損はないか | |  | |
| ポンプ枡に漏水の恐れはないか | |  | |
| ポンプが２台以上設置されているか | |  | |
| 設計どおりの能力のポンプが設置されているか | |  | |
| ポンプの固定が充分行われているか | |  | |
| ポンプの取り外しが可能であるか | |  | |
| ポンプ位置や配管がレベルスイッチの稼動を妨げる恐れはないか | |  | |
| 14.　ブロアの位置、稼働の状況 | | 防振対策がなされているか | |  | |
| 固定が充分行われているか | |  | |
| アースはなされているか | |  | |
| 漏電の恐れはないか | |  | |
| 備考 | | | | | |
| 上記のとおり確認したことを証します  　　　令和　 　年　　月　　日  　　　　　　担当浄化槽整備士  　　　　　（浄化槽設備士の交付番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　　　　　　　住　　所  　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印  　　　　　　　電話番号 | | | | | |